

特集

学んだことを伝えて家庭の教育力の向上を

学びあい、ひろげる豊島区の家庭教育支援 「豊島区家庭教育推進員」の活動

「豊島区家庭教育推進員」は、豊島区の家庭教育支援事業の一つとして、同じ子育て世代同士が継続して学びあい、その成果を同じ立場の方々へ伝え、家庭や地域の教育力を高めるために行っているものです。

家庭教育推進員とは？

「豊島区家庭教育推進員」は、昭和54年度から始まり、今年で34年目を迎える豊島区独自のものです。この制度は、家庭教育の振興を図るために発足したものです。各区立小学校PTA会長から推薦を受けた2～5名の方を区が委嘱し、今年度は、23小学校で計51名の方が委嘱されました。任期は1年間です。

家庭教育推進員は、年間を通じた大きなテーマを設定し、それを基にした月1回の月例会を中心に学習活動を進めていきます。大学のゼミのような形式で、小グループに分かれて学びを深め、記録誌として自分たちでまとめ、全区立小学校に配布します。さらに、学習発表会を2月に行い、広く区民の皆さんに推進員の制度や1年間の活動の成果を知ってもらうきっかけをつくっています。記録誌や学習発表会の内容は、区のホームページで公開します。



平成22年度 自分たちで学んだことを伝えるセミナーの様子
発表する推進員も聞く保護者もみんな真剣です。

平成24年度家庭教育推進員の活動予定

平成22年度から「対話で育てる子どもの自立」をテーマに、「ポジティブ・ディシプリン」を知ってもらうことで子どもとのかかわりを見直すための活動をすすめています。「ポジティブ・ディシプリン」とは、前向きに子育てをするための考え方の一つで、セーブ・ザ・チルドレンがカナダ・マニトバ大学家族社会学科ジョン・デュラント教授(臨床心理学博士)とともに子どもの発達に関する研究結果に基づき、考案したものです。

この手法を学ぶことで、保護者が子どもとの関わりの中で感じるピンチをチャンスに変える考え方を身につけることができるようになり、子どもと向き合い、より良い関係を築けるようになります。

その基本的な考え方は次の4つです。

その1 「20歳になった時、こうあって欲しい！を考える。～子育ての長期的目標の設定～」

その2 「なぜダメか？どうすればいいか？を説明する。
～親の温かさと課題解決のための枠組みを提供～」

その3 「子どもは何を考えているんだろう？を考える。～子どもの発達段階の理解～」

その4 「今日の問題は、今日解決する！～課題を解決する～」

公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン発行「『ポジティブ・ディシプリンのすすめ』のすすめ」より



平成24年度 「ポジティブ・ディシプリン」ってなんだろう？
月例会での年間講師の西郷先生のお話

講師として、区内にある大正大学人間学部教授の西郷泰之さんとセーブ・ザ・チルドレンの日本法人である公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンの森郁子さんをお招きしています。

推進員は、まず「『ポジティブ・ディシプリン』とは何か」を学び、グループに分かれて学んだことを基に話し合い、どのような伝え方をしていくか相談し、自分たちが学んだことを伝えるために、「ポジティブ・ディシプリン」についてのセミナーを、11月から12月にかけて小学生の保護者に向けて開催します。学んだ成果を自分のグループだけで完結するのではなく、さらに同世代の保護者に広めていく活動にまでつなげていくことに大きな意義とやりがいがあると考えています。

推進員が開催する「ポジティブ・ディシプリン」の講座の様子

昨年の秋に行われたセミナーでは、参加した保護者の方から次のような感想をいただいています。

「私が気づいたのは、改めて自分と子どもが似ているということ。でも別の人間であるということ。」「『悩みや思いを共有して子育てがちょっと楽になる』って本当にそうだなと思いました。」「子どもとの関わりあいをあらためて見つめられる良いチャンスでした。実生活に役立てたいです。」など、ポジティブ・ディシプリンの考え方が参加者に伝わったことがわかります。

セミナーを開催したことで、推進員からは、「受け身で学習してきたことが、逆に自分たちが発信する立場になり、改めて深く理解することができた。」「同じ保護者目線で話をすることによって、参加者の共感を得られたのではないかと思います。それと同時に私達自身も発表に向けての準備の中、理解が深まっていった。発信する側、受信する側とも得るものが多いセミナーであった。」などの声がきかれ、学んだことを伝えることで学びがさらに深まり広がっていったことがうかがえます。



1年間の集大成の学習発表会の様子(平成24年2月11日)。
学生時代の文化祭のよう楽しかった！という声も。

ひろがる推進員活動

平成22・23年度の推進員からはもっと継続して学習したいという声が上ががり、自主グループ活動も始まっています。これまでに学んできたことを活かして、子育て中の保護者に向けた「ポジティブ・ディシプリン」の考え方を伝えるための交流会を企画中です。



平成24年2月11日 学習発表会後に全員で集合写真！

【問合せ】 豊島区文化商工部学習・スポーツ課 生涯学習グループ 電話 03-3981-1189